

おさかな瓦版 No.49 メバチ

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-03-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 水産総合研究センター メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2000543



おさかな瓦版

No. 49
2012. 10

シリーズ：世界のさかなたち 第1回

メバチ



ふーちゃんのトピックス

けんきゅうしょ あそびにきてね！

メバチ ~じつは、国民的なマグロです~



📷 1. メバチ

メバチ(📷1)はマグロの仲間です。熱帯から温帯にわたる世界の海に、広くすんでいます(🌍1)。マグロの仲間には、メバチのほかにもクロマグロ、ミナミマグロ、キハダ、ビンナガなどがいます。

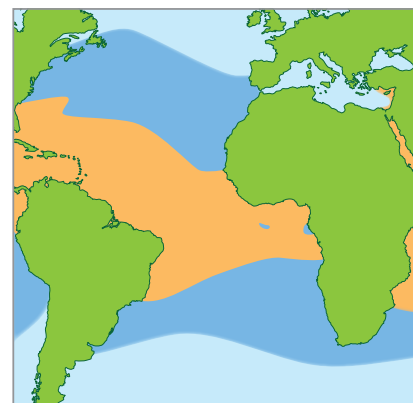
名前の由来は、目がパッチリと大きいことからきているようで、英語での呼び名も

“Bigeye tuna” (大きな目のマグロ)です。目が大きいので、ほかのマグロより深くて暗いところも得意です。また、ずんぐりした体型から市場では「だるま」とも呼ばれています。

メバチは、1年中産卵します。海の表面の水温が24℃より暖かい海であれば、生まれたばかりのメバチがいて

も不思議ではあ

りません。同じ暖かい海で生まれるマグロにはキハダがいますが、メバチとキハダの赤ちゃんは、専門家でないと区別できないくらい、とて



🌍 1. メバチのすんでいるところ

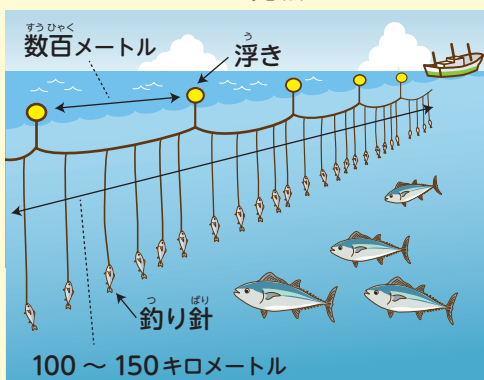


あんじいのポイントアドバイス

メバチを獲る方法 ~はえ縄漁 と まき網漁~

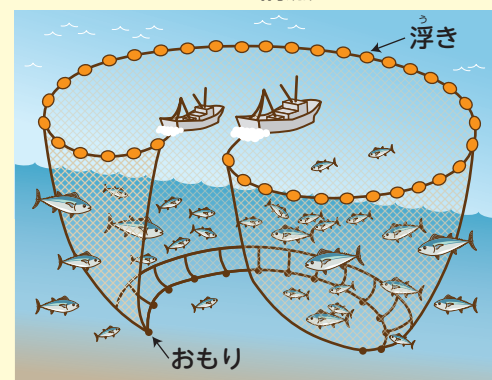
あんじい：ありとあらゆることを知っている

はえ縄漁



なが長さ100から150キロメートルの縄に、数ひゃくメートルおきに「浮き」を付けるのじゃ。浮きの間に、数十メートルおきにエサを付けた釣り針をたらして獲るのじゃよ。

まき網漁



に
も似ています (📷 チェック)。

マグロの仲間は大きくなるのが早い魚です。メバチも大きくなるのが早く、3ミリぐらいの大きさで生まれると、1年で体長50センチ、体重3キロぐらい、3年で1メートル、25キロぐらいになります。大きいものでは、10年で2メートル、170キロぐらいになります。なかには、15年以上生きるものもいます。生まれてから3年ぐらいで、親として卵を産むようになります。

メバチは、はえ縄漁とまき網漁 (📷 ワンポイント) という方法で獲っています。獲れる量は、マグロのなかではキハダの次に多



📷 2. メバチのマグロ丼

く、2010年には日本で約7万トン、世界で約38万トンとなっています。

メバチはほとんどが、さしみやお寿司など生で食べられています (📷 2)。獲れる量も多く、値段が手頃で、味も良く、お寿司屋さんやスーパーで見かけることが多いので、国民的なマグロといったところでしょうか。

このようにみんなに親しまれているメバチですが、獲りすぎないようにするため、水産総合研究センターは各国の研究者と一緒に、海にいるメバチの量が毎年どれくらい変わってきたのか、どのくらい獲っても大丈夫なのか、などの研究をしています。

(佐藤 圭介)

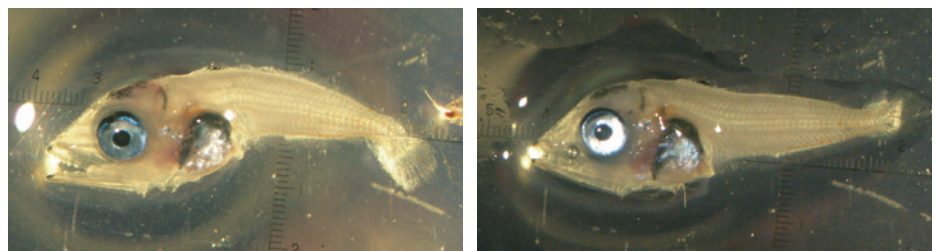


青色とオレンジ色の部分)と生まれるところ (オレンジ色の部分)

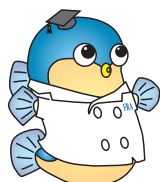


どっちがどっち?

どちらの赤ちゃんか見きわめることは、魚の量を調べるうえでとても大切です。



生まれてから10日程度の体長6ミリの赤ちゃん (左がメバチ、右がキハダ)



ほんとにそっくりで
みわけがつかないね!

ちなみにこれが
おとなのキハダよ。



ナゾのさかな仙人です

上に「浮き」、下に「おもり」をつけた網で、メバチのむれを囲むのじゃ。そして、網の下のおもりの部分をすばやくしぼり、袋状にして獲るんじゃよ。



ふーちゃんのトピックス

Fuchan's Topics

けんきゅうしょ あそ き 研究所に遊びに来てね!

すいさんそうごうけんきゅうセンターのけんきゅうしょでは、まいとしなつあきにかけていっばんこうかいをおこなっています。施設の見学やタッチプールなど、いろいろな体験コーナーをとおして、楽しみながら親子で魚のことを勉強できます。このイベントに、今年もたくさんのお友だちが参加しています。

これからいっばんこうかいをおこなうけんきゅうしょちかひとけんきゅうしょあそきがあります。近くの方は、ぜひ研究所に遊びに来てね。



7月27日 日本海区水産研究所 宮津庁舎



8月4日 瀬戸内海区水産研究所 廿日市庁舎



8月7日 増養殖研究所 日光庁舎



8月25日 増養殖研究所 南勢庁舎



8月25日 東北海区水産研究所 塩釜庁舎



9月23日 北海道水産研究所 釧路庁舎

10月以降の一般公開のスケジュール

10月6日(土)

日本海区水産研究所 新潟庁舎 (新潟県新潟市)
ウェブサイト ▶ <http://jsnfr.fra.affrc.go.jp/>

10月20日(土)

中央水産研究所 横浜庁舎 (神奈川県横浜市)
ウェブサイト ▶ <http://nrifs.fra.affrc.go.jp/>

10月20日(土)

西海区水産研究所 亜熱帯研究センター (沖縄県石垣市)
ウェブサイト ▶ <http://snf.fra.affrc.go.jp/>

10月21日(日)

西海区水産研究所 長崎庁舎 (長崎県長崎市)
ウェブサイト ▶ <http://snf.fra.affrc.go.jp/>

11月3日(土)

水産工学研究所 神栖庁舎 (茨城県神栖市)
ウェブサイト ▶ <http://nrife.fra.affrc.go.jp/>

11月23日(金・祝)

国際水産資源研究所 清水庁舎 (静岡県静岡市)
ウェブサイト ▶ <http://fsf.fra.affrc.go.jp/>

あそ き 遊びに来てね!



ふーちゃん



ふっくん

せんじん しゅぎょう けんきゅういん
あんじい仙人のもとで修行している研究員です

おさかな瓦版 No.49 (2012年10月発行)

編集・発行：独立行政法人 水産総合研究センター

質問の送り先・お問い合わせ先：広報室

〒220-6115 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3
クイーンズタワーB 15階

TEL. 045-227-2600 FAX. 045-227-2702

ウェブサイト <http://www.fra.affrc.go.jp/>

さかなやエビ、カニなどの水産動物や海藻のことでわからないことがあったら、広報室までハガキを送ってね。<聞きたいことの内容>、<学年>、<住所>、<名前>を忘れずに書いてね。ふっくんが「なんでもコーナー」でお答えします。



水産庁の主催する魚の国のしあわせプロジェクトに参加しています。

表紙写真



水揚げされたメバチ

(2012年6月8日、千葉県勝浦漁港での調査で撮影)